

**海老名市立杉久保小学校 学校運営協議会 議事録**  
(令和5年3月17日 第4回)

- 1 日時 令和5年3月17日(金) 9:30～
- 2 場所 海老名市立杉久保小学校
- 3 出席委員 伊藤健三委員長、岩崎佐容子委員、金子由美子委員、山室修次委員、前田正晴委員、鈴木 剛委員、山口光康委員、山川 勇校長、塩原貴明教頭、田村哲哉総括教諭

4 会議の内容

(1) 学校長より

山川校長：ご多用の中、卒業式の参列並びに学校運営協議会に出席いただき感謝申し上げます。コロナ対応に追われる毎日でしたが、本日は令和4年度 学校運営方針についてご意見を申し上げます。

(2) 第44回 卒業証書授与式参列後の感想

伊藤委員長：6年間の指導の集積の結果が良く出ていた、素晴らしい卒業式でした。一人ひとりの子どもたちが、精一杯に成長の跡を表現していた姿に感動させられ、涙が流れてきました。在校生全員が参列できるようになることを願っています。

金子委員：素晴らしい門出の式に臨席させていただき、まずはお礼申し上げます。卒業する子どもたちの凜とした、そして元気いっぱいの歌やあいさつに感動しました。来年度は、在校生も列席できることを祈ります。

岩崎委員：1年生の時から手がかかった子どもたちの卒業を見ることができて、感無量でした。コロナ禍で大変な3年間を乗り越え、成長を感じ、自分の子どものように嬉しかったです。声を出して歌うことができ、別れの言葉も立派でした。

鈴木委員：大変心に残る卒業式でした。6年生が全員前に出て、保護者に顔を見せて感謝の思いを伝える場面は、卒業生にとっても保護者にとっても思い出になったと思います。5年生の代表を参列させたのも良かったです。

前田委員：久々にマスクを外した卒業式で、子どもたちの笑顔が見られて良かったです。小学校生活の半分をコロナ禍で過ごし、大変な時期だったと思いますが、これからの飛躍を大いに期待しています。

山室委員：卒業生の言葉、声がよく出ていました。また、式全体が大変よくできていました。今回は5年生の参加が6名のみでしたが、今後に伝わるものと思います。感動的な式をありがとうございました。

山口委員：とても一体感があり、子どもたちも集中していて、一生懸命に全力で取り組んでいて感動しました。これからも、卒業生に協力できることがあったら頑張ります。私も元気をいただき、ありがとうございました。

### (3) 令和5年度 学校運営方針について → 全員の承認を得る

伊藤委員長：上手に自分の気持ちを表現し、相手に理解してもらい、相手を理解しうとする心を育ててもらいたいです。

山室委員：変化の時です。今後生きる子どもたちに、「生きる力」を与える教育活動になるように力を尽くしていきたいものです。

山口委員：できる協力は、精一杯やらせていただきたいと思います。シンプルに、学校に行ってお手伝いをしていきたいと思っています。

前田委員：来年度の卒業式に地域からの来賓の参列が復活する場合は、自治会代表に青健連会長も加えていただくようお願いします。

鈴木委員：コロナの影響かもしれませんが、学校運営協議会が形式的な会になってしまいました。次年度は、改善されるといいです。

金子委員：学力育成の中心は国語で継続されるということで、素晴らしいと思います。英語等もこれからの時代には必要ですが、グローバルな世界へ出て行くためにも自国の言葉で自分を語れる人間にまずはなってほしいと望みます。

岩崎委員：来年度も、授業の様子を見る機会があるとありがたいです。

### (4) その他

次回の日時・内容について

- ・ 6月中旬を予定
- ・ 令和5年度 年間計画等